

加古川平成ロータリークラブ

会長代行 林 知 宏
幹 事 原 田 悟
広報小委員長 畑 山 哲 人
2680 地区ガバナー 阪 上 栄 樹

例会日/毎水曜日 12:30~13:30・例会場/加古川プラザホテル
事務局/加古川市加古川町溝之口 800 加古川商工会議所会館
Tel. 079-422-8000 FAX. 079-422-8100
ホームページ <http://www.k-heisei-rc.jp/> / Eメール heiseirc@basil.ocn.ne.jp



イマジン
ロータリー

2022~2023 年度 RI 会長 ジェニファーE. ジョーンズ

No. 1506 November 30、2022

例会プログラム

第 16 回 (11 月 30 日)

卓話

「 日々、雑感 」

鈴木 勝博会員

例会当番 鈴木

次週例会プログラム

(12 月 7 日)

「 年次総会 」
(被選会長指名・理事選挙)

原田 悟幹事

次週例会当番 鳥井

前週例会報告

◇ ゲスト

◇ ビジター

◇ 出席率 会員数 16 名 出席数 7 名 欠席数 7 名 出席率 50.00%
出席計算会員数 14 名 10 月 19 日 補正出席率 85.71%

◇ 欠席者 7 名 網本 井上 柴田 鈴木 藤田 松尾 宮宅

◇ メークアップ 2022 年 11 月 5 日 第 20 回記念ロータリー全国囲碁大会 永田
2022 年 11 月 13 日 国際奉仕セミナー 山本



★ 会長の時間

★ 幹事報告

★ 卓話 榎会員

朝晩めっきり冷え込んでまいりました。年末からコロナとインフルが流行るとかテレビ等で報道もありますが、皆様ご自愛くださいませ。

さて本日の例会場をみますと閑散としていますね。欠席が最近多いように思います。

昨日事務局から心配されてと思いますが、欠席が多くて例会って成立するのでしょうかという質問が LINE で飛び込んでまいりました。当然心配されると思いますが、標準ロータリークラブ細則には以下のように明記されています。その第1条を記載します。

第1条 定義

1. 理事会： 本クラブの理事会
2. 理事： 本クラブの理事会メンバー
3. 会員： 名誉会員以外の本クラブ会員
4. 定足数： 投票時に出席していなければならない会員の最低人数。クラブの決定の場合は本クラブ会員総数の3分の1、クラブ理事会の決定の場合は理事の過半数。
5. RI： 国際ロータリー
6. 年度： 7月1日に始まる12カ月間
7. オンライン例会
ON LINE オンラインにおける例会（オンラインはカタカナで表記する）

定義のところ定足数という言葉があります。これは投票時に出席しなければならない会員数と書いておりますが、いわゆるロータリーの会合時（例会や総会など）における最低の人員と考えてもらえばいいかとおもいます。すなわち会員総数の3分の1ということになりますので今日の例会は16人÷3<7人となり成立するわけです。

とにかく皆さん、欠席をせずできるだけ出席していただくのが望ましいですね。

また毎回出席率を計算しておりますが、欠席している出席免除会員の方をひいた会員数を分母に出席した人数を分子に算出してありますので先ほどの定足数とは少し意味合いが違いますので整理して各自ご理解いただければと思います。

本日はエンドポリオについて 榊会員の方から卓話がありますので 楽しみにしております。よろしく願いいたします。

本日の幹事報告

※ 例会欠席の時は必ず事前に事務局へ連絡！

- ① 明石東RC例会変更のお知らせ
12月15日(木) → 17日(土)「会員家族親睦クリスマス会」於；舞子ヴィラ「六甲の間」
12月29日(木) → 「休会」<定款第7条第1節により>
- ② 回覧します
 - ・(公財)加古川国際交流協会より会報誌 Vol. 42
 - ・西宮恵美寿ロータリークラブより会員プロデュースの映画「にしたきショパン」上映会のお知らせと「にしたきショパン通信【特別号】」
 - ・中津平成ロータリークラブ週報
- ③ Box に初例会のお知らせを入れてあります。好崎会長との思い出を語りながらお別れの会を予定しています。多数のご出席よろしく願い致します。
- ④ RIロータリー財団より、当クラブに 2021-22 年度『Every Rotarian, Every Year クラブ』、『100%ロータリー財団寄付クラブ』のバナーが贈呈されました。

SONG TODAY

加古川平成ロータリークラブ歌

作詞；平松弘光 作曲；平松愛理

大空を心に描き

昇る日は世界を結ぶ

人と人共に歌おう

とこしえ
永久の友情誓い

瀬戸内の加古の里から

呼びかける平成ロータリー

平成ロータリー

クラブ会報・雑誌
記録小委員会

専門性を生かす：アショカ

ロータリーとアショカとのパートナーシップは、アショカの社会起業家のビジョンとロータリー会員が持つ地元での専門知識を結び付け、問題を解決し、リーダーを育成し、社会変革をもたらすイノベーションを促進するものです。

アショカのグローバルパートナーシップ管理ディレクターであるティム・シュー氏は、このようなパートナーシップが今こそ必要とされていると話します。人びとは、新型コロナウイルスの世界的流行がもたらす長期的な影響を見極めようとしています、その間にも世界は急速に変化しています。



「ここで重要な問いは、人びとが変化の影響を受ける側ではなく、変化の担い手となれるようにどのように支援できるかということです」とシュー氏。「ロータリーとアショカは、優れた発想力を加速させ、より迅速に方針を導入するためのロールモデル、専門性、ネットワークを持ち合わせています」

アショカは、世界中の課題にソリューションをもたらす4,000人以上の起業家を支援しています。アショカの目標は、近隣地域、職場、家族といったコミュニティの中で、誰もが変化をもたらせるようにエンパワメントしていくことです。ロータリーとアショカのパートナーシップは、ロータリー会員、アショカのスタッフ、社会起業家の間における協力の機会を推進します。

シュー氏は、アショカフェローと、世界中の地域社会に根差して活動するロータリー会員の活力とインスピレーションを組み合わせることに大きな可能性を見出しています。

「ロータリーは、行動を起こす人たちが集まる場所であり、アショカは誰もが変革者となる世界をビジョンとして掲げています。これは素晴らしい相乗効果をもたらすはずで、アショカとロータリーのネットワークを合わせればどんなことができるか想像してください」とシュー氏は話します。

ロータリークラブはアショカに連絡を取り、ロータリー会員がより大きな社会的インパクトをもたらす方法について、アショカフェローに卓話を依頼することができます。アショカフェローは、ロータリー会員の奉仕プロジェクトにおける焦点や価値についてアドバイスを提供できます。さらに、世界中でロータリー会員が実施するグローバル補助金や地区補助金のプロジェクトにも力を貸してくれるでしょう。

「アショカフェローの活動範囲は広範囲にわたります」とシュー氏。「地雷除去、子どもの権利、森林再生などさまざまです。クラブがある特定のテーマに関心がある場合、クラブの近隣で活動しているアショカフェローとパートナーシップを組んで、地域社会の最も緊要なニーズに革新的なソリューションをもたらすことができます」

例えば、事業や職場での意思決定による環境的・社会的インパクトについて検討しているロータリー会員は、「ビジネス戦略と社会的インパクトが交わる」新しいビジネスモデルをアショカフェローと一緒に創り出すことができると、シュー氏は話します。

ロータリーとのパートナーシップのほか、アショカは世界中の主要機関と、現代の社会問題について協力してきました。これには、子どもが共感の心を学ぶこと、若者に変革者となる方法を教えること、地域社会でのヘルスケアへのアクセス向上などが含まれます。ほかのプロジェクトでは、グローバルな人口動態の変化が高齢化にどのように影響するかなど、人とテクノロジーの関係に焦点を当てています。

このような変革によって人びとの目的意識が深まり、より意義あるプロジェクトを実施し、さまざまな組織がもたらす好ましいインパクトを増やすことができます。これは、企業やロータリーのような組織の存続において必要不可欠です。

シュー氏は、「ロータリー行動計画における主要な要素の一つは、あらゆるレベルで適応力を高めることであると、私たちは理解しています。私たちのフェローは、長期的な視点から変化をとらえています。協力することで、アショカフェローの活動を広げ、ロータリーのノウハウとボランティア精神を生かしながら、変化を生み出す文化と持続可能な変革を生み出すことができます」と話します。

アショカフェローと連絡を取る方法やこのパートナーシップについてのご質問は、rotary.service@rotary.org までお問い合わせください。